

熱海市伊豆山地区土石流災害復興祈願祝詞

掛巻あやも綾かしこに恐かしこき 大本皇大御神の宇豆の大前に齋主 伊恐いかしこ

み恐かしこみも白まきさく皇大神の広き厚き大恩恵を 辱おおみめぐみ み奉りて民たみ
ぐさらおのおのも ひびのたずきおだい 尊かたじけなみ 辱いやい み奉りて民ゆくり

草等各 自は日々生活平穩になせしを感謝奉る中にも不慮なく
も令和三年七月三日午前十時半大雨により静岡県熱海市伊豆山

地区を襲いし大規模土石流により可惜あたたらふと 尊いのちうき生命失せ給いし

犠牲者の有りしは實げにも 慘いたま ましく憂うれたき極さわみにこそあれ
かれみまか みたま やす すくい わざわいにあいしひとびとら

故身退り給ひし靈魂を安きに救済給い被 災者等かぎを
もと うらやす たずき たちかえ 災者等こいのみまつを
本来の平安き生活に復興らしめ給えと真心の限り乞祈奉らくを
みたまのふゆ

平らかに安らかに聞食し相諾きこしめしひ給ひて民草等は大神の恩頼あいうずな
をかぶ を蒙らしめ給ひて大難を小難に小難を無難にと祈らせ給ひ神

直日大直日に見直し聞直し許ゆるさせ給ひて平安世界を招来せ給え
おおみこころ そ まつ みこ やすけきみよ さたらせ

と大御心に叶みこひ奉るべく神の御子たる人の正道まさみちを雄々しく
ふみおこなは わざわい おお

実践躬行しめ給ひて再びかかる災害の地の上に発生ことなく
よろずたみくさら みすこ おだい なりはひ おこる

万民草等が身健やか平穩に生業揺るぶことなく家門高く立栄
えしめ給えと恐み恐みも乞祈奉らくと白す
こいのみまつ